

日本学生科学賞県審査（理数科 課題研究班）

理数科 3 年の課題研究班は千葉大学でのポスター発表に続いて、今度は 10 月に平成 26 年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展に論文を出展しました。

その結果、板谷亮太君他 2 名による「ヘドロセラミックによる有機物の吸着」が千葉県高等学校教育研究会理科部会長奨励賞を受賞、井戸方子さん他 2 名による「身近なコケの原糸体を用いたファイトレメディエーション」、成田みのりさん他 2 名による「ミドリムシの遊泳とユーグレナ運動の関係」が優良賞を受賞しました。

なお、板谷亮太君らの班の論文は、今後日本学生科学賞の中央審査を受け、そこで優秀と認められれば、アメリカでの発表となります。

なお、写真は 11 月 7 日の表彰式です。

